opusdei.org

エルネストの取り次 ぎによる恵み

聖性の誉れのある人物に特別の恵みの仲介を願う信心は、 教会において常に行われてきました。属人区オプス・ディの列福列聖請願事務局に届いた報告の中から、その一部を紹介します。

2006/11/06

原因不明の感染症

孫の熱が6日間も続きました。3日目から抗生剤を使い始めましたが、効

お昼を過ぎた頃、医者はとても気が。 を過ぎた頃、医者はとてもした。 ないましたもに言いたちに言いたのであると私たの先生たの変、小児科医の先生での変きるといたででででででではいいではいいではいません。 はいれていいではいいではいまればいまでででででではいいではいいではいいではいます。 はいまればいまではいまではいまではいまではいます。 またものではいまではいまではいまではいませんでいた。 ないたいではいてもいてもいてもいてもいてもいてもいてもいてもいてもいてもいてもいてした。 私は心から祈らなければと思いました。そして、コフィニョ先生のことを思い出しました。祈りの書いたカードが見つかりませんでしたが、彼の取り次ぎで神様が祈りを聞いなくださるように願いました。神様が、小児科の先生たちを照らし、がすぐに良くなるように祈りました。

翌朝、様子は一変していたのです。 結局、その夜は良く眠ることがで たのです。そして、熱が下がり、下 病も止まりました。食欲も出てきれ のです。さらに次の日には退院する ことができました。薬を使うことも なく、またたく間に元気になった していおります。

A. de F.

待望の赤ちゃん

夫と心を合わせて、コフィニョ先生の取り次ぎを願っておりました。それは、息子の嫁に赤ちゃんができることだったのです。願いはじめて2ヶ月たった頃、嫁が妊娠しているという喜ばしい知らせを受けました。神様とコフィニョ先生に心よりこの恵みを感謝しております。

C.F.

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/erunesutonoqu-rici-giniyoruhui-mi/(2025/11/19)